

歯科連NEWS@ちば

No.028 (2019.7.16)
発行：歯科医療を良くする
千葉県連絡会 担当事務局
〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-7-2
大京セタービル4F 千葉県保険医協会内
電話 043-248-1617
FAX 043-245-1777
E-mail:chiba-hok@doc-net.or.jp

「保険でより良い歯科医療を求める」6・6歯科総決起集会が開かれました！

「歯と口の健康週間」である6月6日(木)、参議院議員会館・講堂(東京)で「保険でより良い歯科医療を求める」6・6歯科総決起集会が開かれました。患者、国民、歯科医師、医師、歯科技工士、歯科衛生士、国会議員など全国から350人が参加しました。

集会では、「保険で良い歯科医療を」全国連絡会会长長の雨松真希人氏が基調報告を行い、歯科の重要性が社会的に注目されてきているにもかかわらず、歯科医療の現場は「未曾有の危機」を迎えていたという厳しい現状を訴えました。その原因は、①歯科医療にかかれない患者・国民が存在すること、②歯科医療機関の経営状況の悪化、歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士といった歯科医療従事者の困難さの2点があげられることを指摘しました。このような状況を開拓するためには、歯科医療費の総枠拡大とあわせて、患者負担の軽減を求めて経済的理由で歯科医療を受けられない人をなくしていくことも必要であると強調し、「歯科医療の正当な評価を求める全国的規模の大運動の第一歩と位置付け、歯科医療費の



総枠拡大へ向けて、奮闘していこうではありませんか」と呼びかけました。

その他、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士、患者のそれぞれの立場からの発言がありました（「歯医者＝痛い・長い・高い」のイメージが強く、歯科医療に関する知識と時間、お金がないと受診できない／国保が高いが故に保険に未加入で痛くても治療が受けられない、など）。

集会後は、「歯科口腔保健の充実と歯科保健医療の充実」のためにも歯科診療報酬の大幅引き上げ、必要な予算の確保を求めて、参加者全員で各都道府県選出の国会議員のもとへ要請に行きました。

歯科医療に関する県民アンケートの結果まとまる～3/27県庁で記者会見を開く～

<消費税増税で「受診を控える」2割弱／窓口負担の軽減と歯科受診できる環境整備を！>

2018年9月～11月にかけて実施したアンケートの結果がまとまり、県庁で記者会見を開きました。当日は、千葉県連絡会幹事の野崎泰夫先生と全国連絡会副会長の宇佐美宏先生が会見しました。

アンケートでは、消費税率が引き上げられても今までと変わらず歯科受診すると回答した人が世代や加入している健康保険の種類に関係なく、7割を超えており、多くの県民の歯科医療への関心、認識は高まっていると考えられること、一方、受診を控えると回答した人は2割弱存在し、歯科治療費が高すぎるごとや時間がいるなどを理由に歯科受診を控えている人も存在することがわかったことなどを報告しました。また、健康保険のきかない歯科治療を増やすことについて、全ての年代で「反対」の意思が示されていることに触れ、この状況は歯科医療に対する県民共通の切



(左:宇佐美宏先生／右:野崎泰夫先生)

実な意見と考えられると同時に歯科医療行政の改善の立ち遅れを示していると指摘。特に、歯科では公的医療費が伸びない要因は混合診療の存在が大きいことが明らかであり、早急な改善が必要であると付け加えました。最後に、「歯科医療の今後の課題として、保険のきく歯科治療の拡大はもちろん、患者窓口負担の軽減や多くの方が歯科受診できる環境整備も同時にていくこと、より多くの方に歯科受診の重要性を理解していただくためにも啓発活動を実施していくことが必要である」と強調しました。

記者からは「消費税増税前に実施するのは初めてか」「保険で良い歯科医療を！運動はいつから行っているのか」「このアンケート結果の活用方法は」などの質問・意見が出されていました。

「保険でより良い歯科医療」を求める請願署名、はじめました！～全国で50万筆を目標に～

最近では、口腔と全身の健康はつながっているということが明らかになり、歯科医療の大切さについては、広く認識されつつあります。健康長寿社会に向けての歯科医療の役割はますます重要になっている一方で、歯科医療においては一般的に普及した治療で保険のきかない治療があるために、子どもから高齢者まで口腔の健康悪化や口腔崩壊ともいえる深刻な事態となっています。



「お金の心配をしないで歯科治療を受けたい」、「保険のきく歯科治療を増やしてほしい」という声を、歯科医療の充実を、国に訴えましょう！

ぜひ、署名へのご協力をお願いします！！ 今回は署名と一緒に“歯の検定”リーフレットも作成しております！歯科医療の現状を楽しく勉強できる内容になりますので、ぜひご活用ください。



※署名、リーフともに無料でお送りさせていただきます！ご協力いただけます場合、またご不明な点などございましたら、担当事務局・加瀬までご連絡ください（TEL：043-248-1617）

「子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める」請願署名にご協力ありがとうございました！

皆さんにご協力いただきました上記署名は、現在2,495筆が集まっています（全国では6万筆を超えています）。5/20に国会に提出しましたが、全国連絡会の会議で11月頃まで、この署名に取り組んでいくことが決定いたしました。引き続き、ご協力をお願いします。※署名用紙はこちらからお送りできます。

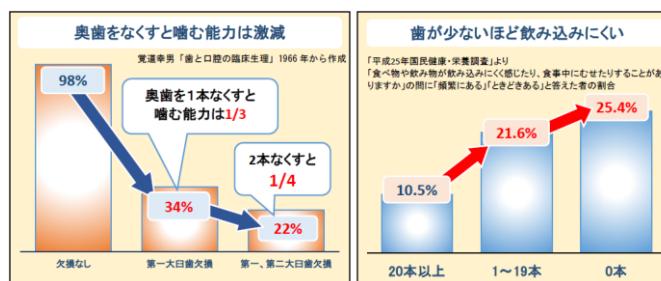
歯科医療のこんなこと、知っていますか？（保団連作成「よりよく食べるは、よりよく生きる」提言書より抜粋）

～その①：しっかり噛んで食べることは健康と長寿の条件～

歯が残っているほど、よく噛めて、飲み込みやすく、日常生活の範囲も広がります！

歯が欠けると…

噛めない→飲み込めない→栄養が摂れない!!



自分の歯や入れ歯で噛めるほうが、

日常生活（外出の程度）ができるのです！

